

町会活動を支える サポーターについて①

発表者 勝山 景之
(中原区 木月伊勢町町内会会長)

続きまして、「町会活動を支えるサポーター」について、これから発表させていただきます。
本日は、これから同じ表題で2つの町内会の活動発表をさせていただきます。

木月伊勢町町内会会長の勝山です。
私が会長を務めています「木月伊勢町町内会」のサポーターについて発表いたします。
どうぞ、よろしくお願いいたします。

木月伊勢町町内会（加入世帯数：645世帯）



最初に「木月伊勢町町内会」の概要を紹介いたします。

「木月伊勢町町内会」は東急元住吉駅の北側に位置し、渋谷川と東急東横線・目黒線の間にはさまれた小さな住宅街で、住吉地区14町内会の中では一番小さな町内会です。

町内会加入世帯数は645世帯、1,100人です。

木月伊勢町町内会の特徴

- ・「交通の便が良い」「地方からの転入者が多い」、「サラリーマン世帯が多い」「大学生等の単身者が多い」
など社宅とアパート、戸建て住宅が混在し、商店は数件のみの住宅街。
- ・町内会区域にある「木月伊勢町公園」を中心にした町内会活動。
- ・町内に、児童養護施設「新日本学園」があり、職員や高校生等が町会事業に手伝いと参加。

木月伊勢町の特徴として、1つ目は、交通の便が良いため、地方からの転入者やサラリーマン、大学生等の単身世帯が多く、社宅とアパート、戸建てが混在している住宅街であり。商店はコンビニと洋菓子店の2件があるだけです。

2つ目は、町内会区域にある「木月伊勢町公園」を中心に、様々な町内会活動を行っていること。

3つ目は、町内には児童養護施設の「新日本学園」があり、職員や高校生等が町会事業に積極的に手伝いと参加していることが特徴です。

木月伊勢町町内会の体制

○役員構成

- ・会長1名、副会長2名以内、会計1名、会計監査2名
- ・理事各地区1名、専門部長各1名、評議員各班若干名

○専門部

- ・総務部（役員会、資源回収、他団体関係）
- ・防犯・防災部（防犯パトロール、防災訓練（避難所等））
- ・婦人部（ふれあい会食会、敬老祝い品配布、募金活動）
- ・美化緑化部（町内一斉清掃、公園清掃、渋川遊歩道清掃）
- ・青少年部（子ども会、青年会など）

町内会の体制としては、皆さんの町内会と同じような構成になっています。
専門部として、総務部、防犯・防災部、婦人部、美化緑化部、青少年部があります。

木月伊勢町町内会の主な行事・活動

- ・ 7月 盆踊り大会、絵画展
- ・ 8月 住吉神社夏祭り、絵画展
- ・ 12月 年末防犯防災パトロール
- ・ 3月 桜見の集い・絵画展
- ・ その他
 - ①バスウォーキング 1回
 - ②近郊ウォーキング 2回
 - ③スポーツ教室 2～3回
 - ④伊勢町公園清掃 6回



町内会の主な行事ですが、毎年4月には、お花見の会、5月に子どもの日を祝う会、7月に七夕まつり、盆踊り大会、8月に灯ろう流し、夏祭り、3月に小学生の歓送迎会等を開催しています。

その他に、公園での絵画展、ウォーキングやスポーツ教室、防犯防災パトロール、公園清掃を定期的に行っています。

町内会活動における課題

- 子ども会については、かつては中子連の羽根つきとドッジボールに参加。
子ども会自体の活動はほとんど無く、低調な状態だった。
- 町内会活動の担い手となる役員・人材が少ない。
⇒単身世帯、社宅の世帯、共働き世帯が多く、役員になることを嫌がる。
特定の人（町会役員）に負担が増える。
- ◎町内会活動の活性化には、役員以外の協力が不可欠。
参加できる時に気軽に協力してもらおう。
負担を感じることなく、楽しんで、町内会活動に関わってもらおう。
⇒活動を支えるサポーターとして「青年会」を発足。

町内会活動における課題ですが、子ども会活動については、かつては中子連の羽根つきとドッジボールに参加していましたが、子ども会自体の活動はほとんど無く、低調な状態でした。

また、どこの町会でもある話と思いますが、町内会活動の担い手となる役員の人材が少ないことです。

単身世帯は、町内会の世話にはなっていない」、社宅の世帯は「伊勢町には5年しかいられない。」、近年は働き世帯が増え、「仕事が忙しく町会の仕事はできない。」などの理由で役員になることを嫌がります。

結果、役員の高齢化、特定の人が役員を続けなければならないと、個人の負担が増えています。

今後、町内会活動を活性化していくには、役員以外の協力が必要不可欠です。

そこで、役員にならなくても、行事に参加して運営に協力してもらい、負担を感じずに町内会活動に参加できる、「町内会のサポーター」となる「青年会」というグループを発足させました。

町内会事業を支えるサポーター「青年会とは・・・」

- 「青年会」の発足（平成4年から）⇒会員12名でスタート
【入会資格：木月伊勢町を愛する人であればどなたでも（年齢・性別問わず）】
- 町内の子ども会の親がどこともなく集まって、自分たちの子どもころの記憶を思い出しながら、町内会の皆さんと、楽しい街・元気な街をつくるために集まったグループ。
⇒子ども会や町内会と一緒に盆踊りや夏祭り、お楽しみ会などへの協力の他、四季折々の楽しい自主事業を実施。
- 現在、新日本学園の職員や高校生その他、子ども会の父兄も加わり、約20名の会員で遊びや季節のイベントを中心に活動中。

特に、子どもたちの交流が少なく低調な子ども会活動をどうすれば、活性化するかを考えました。

自分達が子どもの頃、どんなことをして遊んでいたかを話し合った時、「みんなで季節ごとに川遊び、祭り、餅つき、虫取りなど、様々な遊びをやって楽しかった。

伊勢町の子ども達に、自分達が子どもの時にやった遊びを体験させよう。」、社宅に住んでいる人たちには、「伊勢町にいたとき、こんな遊びがあって楽しかった」という思い出を作ってあげようと、青年会は、平成4年に会員12名からスタートしました。

青年会は「木月伊勢町を愛する人であれば、年齢・性別を問わず、だれでも会員になって、遊びを体験できる人」を入会資格としています。

このように町内の若手が集まって、楽しい街・元気な街をつくるため集まったグループで、子ども会や町内会と一緒に盆踊りや夏祭り、お楽しみ会などの行事への協力の他、四季折々の楽しい自主事業を実施しています。

現在では、町内会区域にある児童養護施設「新日本学園」の職員や高校生その他、子ども会の父兄も加わり、約20名の会員で活動しています。

青年会の活動内容

○活動内容

- ・ **自主事業**の実施
- ・ 町内会行事への協力
(総会運営、盆踊り・夏祭り、町内清掃、
年末防犯パトロールなど)
- ・ 子ども会行事への協力
- ・ 10年以上にわたる東住吉小学校ふれあいまつりへの協力

青年会の活動内容は、先ほど紹介したように自主事業の実施の他、町内会行事や子ども会行事への協力、また近隣の東住吉小学校のふれあいまつりにも、10年以上にわたり子どもたちに遊びの指導をしてきました。

青年会の主な自主事業

- 4月 グリーン教室
(枝豆、落花生等栽培)
- 5月 子どもの日を祝う会
(公園への鯉のぼり掲揚)
- 7月 七夕まつり
- 8月 灯ろう流し
- 10月 ニュースポーツの集い
- その他 町内会・子ども会行事への協力

はじめよう!
街なか野菜づくり
枝豆の植え付け参加募集

浜田の里も満開となり、田中は汗ばむほどの季節となりました。町内会では皆さま方との交流を深めるため、今年から秋に向けて収穫祭を予定しています。今回は、その収穫祭に向けて枝豆の植え付けに参加される方を募集します。興味が湧いた方は、是非ともお申し込みをお願いします。

※ 日 時 4月15日(土) 午前9時30分より(小雨決行)
※ 集合場所 木月伊勢町1 沼尾光太郎さんの農地
グリーンピア中庭(住居付宅)隣です。
※ 服 装 長靴、帽子、雨具で、汚れても差し支えない服装。
※ 持ち物 飲料水、タオル(着る方はタオル、スワッグ、靴も。)
※ 参加定員 30名程度
※ 参加費 0円(おやつは別途参加費がかかります。親子参加、大歓迎です。)
※ 参加申込 4月10日(日) 定員になり次第締め切ります。申込は必ずのこに!
※ 申込・問い合わせ 沼尾光太郎 044-722-6750
藤山会長 044-422-6406

木月伊勢町町内会・児童福祉部・青年会・子ども会

子どもの日・鯉のぼりの掲揚と
ゲーム大会にみんなで集合だ!!

5月5日は子どもの日です。今年も木月伊勢町公園で、子どもたちの健康と幸せを願い、多くの参加を期待します。楽しいゲーム大会もあつきますよ!

期 間 4月30日(日)
~5月7日(日)
場 所 木月伊勢町公園

鯉のぼりの掲揚とゲーム大会を4月30日(日) 11時から伊勢町公園で行います。子どもの日にちなんでお菓子を食べながら、大空に輝く鯉のぼりを鑑賞し、ゲーム大会も楽しみながら、親子の bonding は、11時から町内会事務所でお菓子を配ります。ご来場お待ちしております。

主催 木月伊勢町町内会 青少年部
共催 木月伊勢町町内会

～お楽しみ～
鯉のぼりの掲揚、同時にお楽しみできる。最良をお楽しみ。開催は4月30日(日)19時30分から、1時間程度(8日)が雨天中止(雨天は20日(土)19時30分から、開催は3月7日(日)19時30分から、1時間程度行います。

近年の、青年会の主な事業は、都会の中での農業体験としてグリーン教室を開き、「枝豆や落花生の栽培と 」の体験、こどもの日を祝う会として公園での鯉のぼりの掲揚、七夕まつり、灯ろう流し、ニュースポーツの集い。ウォーキングなどを行っています。

特に、公園で実施する行事には、行事内容により、カレーライス、ソーメン、餅つき、模擬店などを開き、参加者とのコミュニケーションを図っています。

主な活動写真



グリーン教室
(枝豆、落花生等栽培)



子どもの日を祝う会
(鯉のぼりの掲揚)



七夕まつり



夏祭り



灯ろう流し



作品展・絵画展

青年会が中心となっている主な活動をご覧ください。

最初は、子ども達に、都会での農業体験として「枝豆の栽培」です。

次は、平成16年から続いている「子どもの日を祝う会」での鯉のぼりの掲揚風景です。

次は、「七夕の集」です。毎年、100枚を超える短冊が集まります。

次は、伊勢町の祭りの夜、行われている花火大会の名物「ナイアガラ」です。

次は、昨年からはまった、渋川での「灯籠流し」です。

最後は、コロナで花見ができなかったため、皆さんに「桜の花」の絵を描いてもらいました。右端の作品は、知的障害がある施設の人たちが描いてくれた作品です。

女性で組織する「カトレア会」も発足

- 「カトレア会」の発足（令和5年から）⇒会員6名でスタート
 - ・ボランティアとして町内会行事のお手伝いを目的に、木月伊勢町に在住・在勤する女性で組織。
 - ・『無理をしないで、自分の時間の空いている時にお手伝いする。』ことを「約束ごと」とする。
- 活動内容
 - ・青年会の行事への協力
 - ・町内会行事への協力
 - （盆踊り・夏祭り、敬老会での高齢者（90歳以上）へプレゼント作成、スポーツ教室、ウォーキング教室など）
 - ・敬老の日に、90歳以上の高齢者に手作りのプレゼント

さらに、青年会活動に触発され、3人からスタートしたグループが、今年から「カトレア会」という女性のボランティア組織を発足させました。

会員は現在6名で、町内会行事のお手伝いを目的に、ボランティアとして木月伊勢町に在住・在勤する女性で組織しています。

グループは、「無理をしないで、自分の時間の空いている時にお手伝いする。」ことを約束ごととしています。

主な活動内容は、青年会や町内会行事への協力と、町内にある障害者施設「しいの実工房」が開設している、カフェ「ひだまり」の協力です。

さらに、敬老の日には、毎年、90歳以上の高齢者に手作りの小物のプレゼントを作成して、大変、喜ばれています。

最後に・・・

- 「伊勢町に住んでいて、多くの仲間ができた。」「伊勢町に住んでいて良かった。また、戻ってきたい。」
- 「町内会行事には参加したいけど、役員にはなりたくない。」「すべての行事には参加できないけど、一部の行事には参加できる。」などの声あり。
- 気軽に参加できる時に協力してもらおうというスタンスで、町内会へ関わりを持っていただく。

【青年会・カトリア会という気軽に参加、協力できるグループがあること
によって・・・】

⇒役員をサポートする協力者が増え、役員の負担軽減につながる。

- ◎**コロナの影響がなくなり、活動を再開できるようになってきました。**
「伊勢町の街を楽しく、元気のある、明るい街に！」

最後になりますが、

「伊勢町に住んでいて、多くの仲間ができた。」「町内から転出された方からは「伊勢町に住んでいて楽しかった。また、伊勢町に戻ってきたい」などの声も聞こえてきます。

一方、「町内会行事には参加したいけど、役員にはなりたくない。」や、「全ての行事には参加できないけど、一部の行事には参加できる。」という声も多く、まずは、気軽に、参加できる時に協力してもらえればそれで良く、少しでも町内会へ関わりをもっていただくためのサポーターとして青年会・カトリア会の活動があります。

青年会・カトリア会の活動があることによって、町内会のサポーターとなる協力者が増え、役員の負担軽減に繋がれば良いと思っています。

コロナの影響が少なくなり、町内会の活動も再開できるようになってきた今、伊勢町の街を楽しく、元気のある、明るい街にしていきたいと思います。



ご清聴
ありがとうございました。

以上で「町会活動を支えるサポーターについて」の木月伊勢町町内会の発表を終わります。

ご清聴ありがとうございました。